

## 一般質問

議員7人

## 町政を問う

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町議会では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

本会議の様子を生中継、  
録画でも配信。



アクセス方法は

吉岡町議会

検索

■小林 静弥 議員（6ページ）

1. コロナ関連
2. 学校でのタブレット端末利用状況と今後
3. 子育て支援について
4. 町民の安心安全について

■廣嶋 隆 議員（7ページ）

1. 渋川地区広域市町村圏振興整備組合の最終処分場候補地選定について
2. 中学校の部活動改革について

■飯島 衛 議員（8ページ）

1. 生活者支援および事業者支援について
2. 側溝および道路の舗装について
3. 道路状況について
4. 教育関連
5. 認知症の予防対策について

■山畑 祐男 議員（9ページ）

1. 大型商業施設進出について
2. 子どもたちを取り巻く諸問題について
3. 男女共同参画事業について
4. まちの人口問題について

■飯塚 憲治 議員（10ページ）

1. インフラなどの整備に関連して
2. 国土強靱化<sup>きょうじん</sup>地域計画に関連して
3. 地域開発の施策推進に関連して

■坂田 一広 議員（11ページ）

1. 公園整備について
2. 行政改革について
3. 学校給食について

■小池 春雄 議員（12ページ）

1. 議会要望に対する結果は
2. 資源ごみ回収



こばやし しずや  
**小林 静弥** 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

## 学校で夏季のマスク着用の考えは

**問** 学校でのマスク着用について、気温が高い夏は熱中症対策を優先しマスクを外すように指導するとの政府の方針を受け、見直しの考えは。

**答** 教育長 これからの時期、まさに登下校や体育の授業などで熱中症の心配が現実的にあるので、改めて

## 改めて学校全体で共有し保護者に周知

**答** マスク着用に関する考え方を学校全体で共有し、その考え方を保護者に周知した。

**問** 子どもたちのマスク着用・非着用に関し、町民への理解を得られるような発信も必要かと思うが。

**答** 教育委員会事務局 長 文科省からの連絡を踏まえ、暑くな



マスクを外して熱中症対策（通学路での小学生たち）

る時期のマスク着用についての指導方針を保護者に伝えていく。地域住民に対しての発信は、学校の意見も聞いて今後検討。

**問** 学校から保護者や児童に対する発信を、町民をはじめ、われわれ議員にも伝えてほしいが。

**答** 教育長 大変重要な課題なので、検討したい。  
**問** 児童・生徒1人1台のタブレット

末の取り扱いで、損傷・故障・盗難など、不測の事態に対する保険などは。

**答** 教育委員会事務局 長 端末購入時およびリース契約時の保険を適用。昨年度の補償適用は3校で140件あったが、端末本体の保護者負担はない。

**問** 上野田ふれあい公園の新しい大型複合遊具について、町民ワークショップ開催の結果と今後の予定は。

**答** 町長 公園や遊具を望む住民ニーズを的確に捉える最適な手段として、住民参加の第1回ワークショップを4月23日に開催した。終了後のアンケート結果では、幅広い意見が聞けてよかったなど好評。引き続き、住民ニーズに即した遊

**答** 建設課長 15人のメンバー構成で、全3回の開催を予定。第2回は6月25日。第3回は8月中に開催し、最終的にはワークショップの結果を遊具設置の工事仕様に盛り込みたい。

## 子ども食堂運営助成の考えは

**答** 活動目的と趣旨に賛同し協力

**問** 大久保地区や下野田地区で、ボランティアで子ども食堂運営の動きがあり、町内のさまざまなところから提供された食品や生活用品を再分配するフードパントリーや、弁当配布などが進められている。今後、具体的な支援や助成の考えは。

**答** 介護福祉課長 町では、団体の活動目的と事業の趣旨に賛同し、役場職員によるフードドライブで集まった缶詰やレトルト食品・お菓子などを団体に寄付するなど、子ども食堂の立ち上げのときから事業へ協力の姿勢。今後、余った食料を寄付してくれる個人や団体・企業などを、町が直接つなげる形を考えている。



ひろしま たかし  
廣嶋 隆 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

# 最終処分場 候補地選定 基準は

## 答 県の立地基準 を準用

**問** 最終処分場候補地は、どのような基準で選定したのか。

**答** 町長 県の「廃棄物処理施設の事前協議等に関する規定に係る立地基準」を準用。

**問** 立地基準の内容は。

**答** 住民課長 水道水源施設、住居区域や公共施設、河川区域などから一定の距離を設けることが記載されている。

**問** 現地調査は行ったのか。

**答** 住民課長 建設可能区域は私有地のため、立ち入り調査は行っていない。

**問** 2・5ha以下の区域を選定した理由は。

**答** 住民課長 用地の大小を問わず、建設可能区域の抽出を行った。

**問** 候補地の具体的な評価の進め方は。

**答** 住民課長 立地特性のほか、生活環境や自然環境への影響、災害危険度、経済性などを検討し評価を行う。

**問** 平成20年に結ばれた用地選定の協定

### 答 学校教育の一環

### 吉中の部活動の位置づけは

**問** 文部科学省は中学校の部活動を対象に、休日に関して地域移行との表現で、外部委託を進める方針を示した。吉中における部活動の位置づけは。

**答** 教育長 町教育委員会策定の適正な部活動の運営に関する方針と、吉中の部活動運営規程に、部活動は学校教育の一環であることが明記されている。

**問** は、不公平に感じるが、町長の見解は。

**答** 町長 当時の3市町村長が協議を行い、公平性なども踏まえ締結したと認識している。

**問** 3市町村の面積比・人口比・ごみ排出量の比から、渋川市8分の6、吉岡町と榛東村8分の1となるが、これでも不公平を感じないのか。

**答** 町長 協定を順守していく。

**問** 地域移行の地域とは。

**答** 教育委員会事務局 長 地域の考え方は、スポーツ少年団など町の各スポーツ団体などが想定される。

**問** 具体的な推進計画の策定は。

**答** 教育委員会事務局 長 国は令和5年度から3年間を改革集中期間と位置づけ、町は県の計画を基に推進計画を今後策定していく。

**問** 地域移行後の団体設の開放は。

**答** 教育委員会事務局 長 小・中学校の体育館やグラウンドの開放を考えている。

**問** 学校施設利用料は。

**答** 教育委員会事務局 長 実施主体により無料や安い利用料を検討していく。

**問** 学校施設や備品の破損・事故が発生した場合の責任は。

**答** 教育委員会事務局 長 生徒や保護者、指導者が安心して取り組める環境整備が必要と考えている。



小・中学校の施設開放を考えている  
(吉中グラウンド)



いいじま まもる 飯島 衛 議員



録画映像はこちらをCHECK

# 臨時交付金が拡充されたが

## 困窮する人への支援を先行したい

**問** ロシアによるウクライナ侵略により、さまざまなものが高騰し始めている。そうした中、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が拡充され、生活に困窮する人や中小企業者などの支援といった取り組みをしっかりと後押しするこ

**答** 町長 低所得者で町ではどのような対策を考えているか。とが明記されているが、町ではどのような対策を考えているか。あるほど収入に占める生活必需品の支出の割合が高くなるため、まずは生活に困窮する人々への支援を先行して実施することを考えている。



仕事は最後まで、早急な対策を

**問** 側溝の工事が終わった後、未舗装の部分が残っているのはどうしてか。きっちり舗装すべきと思うが。  
**答** 建設課長 補助金の対象外となっているが、道路の維持管理の観点から、未舗装部分については今後取り組みたい。

**問** 町の道路は、外側線が書かれていないところが多々あるが。  
**答** 建設課長 毎年度、道路区画線などの設置工事を実施しているが、施工が追い付かない状況である。

**問** 駒小の校庭拡張計画があるが、どのように利用するのか。  
**答** 教育長 現在砂利駐車場として利用している敷地を含め、校庭を広げていく方針である。

**問** 高齢者にとって一番不安なことは、認知症になることだが、その予防対策として、葉酸サプリメントプロジェクトを実施しては。  
**答** 町長 包括連携協定を結んでいる企業があるので、今後の事業提案の中で、推進められる施策はないか、検討したい。

**ミニ解説**  
※葉酸  
ビタミンB群の1種。  
脳卒中・認知症などにも有効とされる。

**答** 建設課長 県道南新井前橋線沿線は、多くの商業施設の出店が見込まれており、今後適切な時期に調査する必要があると考えている。

**問** サントリー西の川久保の踏切を拡張し、下野田と上武国道を結ぶ道路が必要とと思うが。  
**答** 建設課長 渋川市との地域連携が不可欠であり、具体的な協議を進めたい。